

ほたるっ子



磐梯第一小学校
学校だより

NO. 52

R4. 10.26

(文責:校長 菅家 篤)

ドリーム&チャレンジ! ~あいさつ・はっぴょう・なかまとじぶん~

選択を与える

朝晩はめっきり寒くなってきて、冬の到来を肌で感じるこの頃です。この時季は、その日の天候や気温に応じて、どんな服装で登校するかを子ども達は毎日考えていることでしょう。

服装について親がアドバイスはしても、最終的に何を着るのかは子どもの選択に任せてはいかがでしょうか。

私の友人は、子どもが幼いころから、何かにつけて子ども自身に自分の使う物を選ばせたそうです。お茶碗なら陶器のものを使わせると決めて、「どれでも好きな物を選びなさい」と子どもに選ばせます。そうすると、子どもはお茶碗を大切に扱うそうです。

確かに人は、自分が好きで選んだ物は大切にします。幼い子どもも同じです。また、意識的に選ぶことで、その後に起こることが自分の選択の結果であることを理解します。親の選択や親からの押し付けではなく、選択の自由が与えられ、自由に選ぶことを繰り返してきた子どもは、自分の選択に責任をとろうとします。

何を着るか、何をを使うかなど、何かにつけて「あなたはどれにする？」と子どもに選択させるようにしてはいかがでしょうか。たとえば、とても寒い日に子どもが薄着で出かけようとしたとします。ヘルプする親は「もう一枚着なさい」と言うでしょう。



ここで選択を与え、サポートしてみましよう。「こんな日は寒さに備えてもう一枚着るか、そのまま出かけて寒さに耐えるか、どっちがいいかな？」薄着を選んだ子どもは、寒さに苦しむと、次の日から気をつけます。「お母さんの言うとおり、もう一枚着ていけばよかった」と思うかもしれません。

もし、薄着で問題がなかったらそれはそれでよいのです。

英語特別課題「イマジン」

今週も続々、暗唱成功!



今週も、子どもたちが、校長室暗唱チャレンジ!の特別英語課題「イマジン」に挑戦し、見事成功を収めています。ついに、1年生の成功者も誕生しました!

子どもたちの「挑戦しよう!」という前向きな気持ちがとてもいいですね!



暗唱に成功した子どもたちの顔は、とても晴れやかです☺